

会 議 録

会 議 名 (付属機関等名)		令和 8 年度 第 1 回丹波市スポーツ推進審議会		
事 務 局 (担当課)		まちづくり部 文化・スポーツ課 スポーツ推進係		
開 催 日 時		令和 8 年 7 月 7 日 (火) 午後 7 時 30 分～午後 8 時 50 分		
開 催 場 所		丹波市立春日住民センター 大会議室		
出 席 者	委 員	出席委員：山内佳子、足立和広、吉田克則、高橋典子、大下亨、 恒松智子、辻本明美、荒木久子、増田博、植木政行		
	事 務 局	まちづくり部 部長 谷水仁 まちづくり部 文化・スポーツ課 課長 足立勝弘 まちづくり部 文化・スポーツ課 スポーツ推進係 係長 田邊顕二 まちづくり部 文化・スポーツ課 スポーツ推進係 主事 細見裕樹		
傍聴の可否		☒ 可 ・ 不可 ・ 一部不可	傍聴者数	0 人
傍聴不可・一部不可の場合、その理由				
会 議 次 第		1 開会 2 委嘱書交付 3 市長あいさつ 4 委員自己紹介 5 正副会長の選出 6 正副会長あいさつ 7 議事 (1) スポーツ基本法第 35 条に関する補助金の交付について ①丹波市スポーツ振興補助金 ②丹波市地域スポーツ振興補助金 ③丹波市スポーツ協会補助金 ④丹波市全国高等学校女子硬式野球大会運営補助金 (2) 令和 8 年度「丹波市スポーツの日」の取組について ①過去の実施内容 ②今年度の計画について (3) 第 2 次丹波市スポーツ推進計画における進捗管理について 8 その他 (1) ワールドマスターズゲームズ 2027 関西 囲碁ボール大会 (会場：柏原住民センター)		

	(2) スポーツ施設等のオープン等について (3) 丹波市立スポーツ施設の適正配置に向けた対応について (4) 第2回会議日程について (5) 謝金の支払いについて 9 閉会
会 議 結 果	審議経過のとおり

審 議 経 過

事務局	1 開会 皆さんこんばんは。本日は夜分お疲れのところ、公私ともにご多用の中、本審議会にご出席をいただきまして誠にありがとうございます。 それでは、定刻になりましたので、只今から、令和8年度第1回丹波市スポーツ推進審議会を開会させていただきます。私は、本日の進行を務めます、丹波市まちづくり部文化・スポーツ課スポーツ推進係長の田邊と申します。よろしくお願いいたします。以降、着座にて進行させていただきます。 本日の会議は、委員12名中10名のご出席をいただいております。なお、1名の委員さんからは欠席のご連絡をいただいておりますのでご了承ください。 丹波市スポーツ推進審議会条例第6条第2項の規定により、会議が成立しておりますことをご報告いたします。また、本日の会議は、会議録作成のため会議内容を録音させていただきます。 会議でのご発言の際は、ご指名のあと、最初にお名前を述べて頂いてから、ご発言を頂きますようお願いいたします。 それでは、お手元の会議次第により進めさせていただきますと思います。 次第2 委嘱書の交付に移ります。 只今から林市長より、委嘱書の交付を行います。 なお、委嘱書の交付は、1名のみの代表受領とさせていただきます。 (代表委員に交付) 他の委員の皆様には、委嘱書をお手元にお配りさせていただいておりますので、ご確認をお願いいたします。 任期満了まで、何かとお世話になりますが、よろしくお願いします。 ここで、林市長より、皆様にご挨拶を申し上げます。
市長	皆さん、こんばんは。こうして見ていますと、よく存じている方ばかり来ていただいております。大変ありがたいと思います。皆様には、大変お疲れのところ、また夜分に令和8年度第1回丹波市スポーツ推進審議会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。日頃はそれぞれ団体や各個人としての活動を通じて、市のスポーツ振興にご尽力いただいておりますことを、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。 ただいま委嘱状をお渡ししました委員の皆様には2年間大変お世話になりますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。 前期の委員の皆様には、丹波市における新たなスポーツ推進計画の策定に向けて、貴重な慎重な審議をいただき、令和7年3月に第2次丹波市スポーツ推進計画を策定しました。今回の計画の基本理念は、「はぐくむ・つながる・ささえあう まちづくり～Sport in Life 丹波をめざして～」でございます。スポーツを通じて人と人が繋がり支えあいながら、誰もが生涯に渡ってスポーツに親しめる

事務局	まちづくりを進めて参ります。少子高齢化やライフスタイルの変化が進む中、子どもたちのスポーツ環境の充実はもとより、高齢者の健康づくり、そして障がいの有無に関わらず誰もが参加できるユニバーサルスポーツの推進など、スポーツに求められる役割はますます大きくなって参ります。皆さんのお力添えをいただきながら、いつまでもどこでも誰もがスポーツを楽しめる環境づくりを進めて参りたいと考えて参ります。最後になりましたが、皆様のさらなるご健勝とご活躍を心から祈念申し上げます、簡単ではございますが開会のあいさつとさせていただきます。 よろしくお願いいたします。 ありがとうございました。 林市長は、公務の都合上、ここで退席とさせていただきます。 次に、次第４ 委員自己紹介に入ります。 資料１の委員名簿の順により、自己紹介をお願いいたします。 (名簿順に自己紹介) ありがとうございました。 続いて、事務局の職員を紹介させていただきます。(各職員から自己紹介) 次に、次第５ 正副会長の選出を行います。 資料２の「丹波市スポーツ推進審議会条例」第５条をご覧ください。 第２項では、会長、副会長につきまして、委員の互選で決めることとなっております。 この互選による選出の方法でございますが、どのようにさせていただいたらよろしいでしょうか 特にご意見がないようでしたら、事務局より会長及び副会長を推薦させていただき、皆様にお諮りさせていただきますと存じますが、よろしいでしょうか。 (異議なし) それでは、会長には、丹波市スポーツ協会の山内佳子様、副会長には、同じく丹波市スポーツ協会の足立和弘様をお願いしたいと存じます。 ご賛同をいただける場合は、拍手をよろしくお願い致します。 (拍手) ありがとうございます。 それでは、山内委員、足立委員は、会長、副会長の席へ移動をお願いいたします。 ここで、早速ではございますが、会長、副会長に簡単にごあいさつをいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。
-----	---

会長	それでは改めまして、こんばんは。この審議会の会長をさせていただきます、山内佳子でございます。丹波市民の健康づくりや先ほど市長がおっしゃられましたとおり、スポーツを楽しめる環境づくりができるように努めて参りたいと思います。皆様、ご多用のところだと存じますが、ご協力いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。
副会長	失礼します。先ほども申し上げましたように中学校に勤務しておりまして、スポーツ関係で言うと9月からの中学校の部活動の地域展開、私もひとつの認定地域クラブの代表をさせてもらうんですが、スムーズにいくのかなという心配事というか、今一番気になっているところです。また、みなさんのお力をお借りしてスムーズに移行できたらと思っています。よろしくお願いいたします。
事務局	ありがとうございました。 次に、次第7 議事へ入ります。 ここからは、山内会長により進行をお願いいたしたいと思います。よろしくお願いいたします。
会長	それでは、7 議事に入る前に、会議の公開・非公開について、お諮りいたします。 「丹波市スポーツ推進審議会に関する運営要綱」第2条 におきまして、「会議の公開又は全部若しくは一部の非公開は、会長が会議に諮って、これを定める」となっております。 本日の議事においては、特段、個人情報が特定されることはないと考えられますので、「公開」といたします。なお、議論を進めていく中で個人が特定されるような内容となった場合は、非公開とさせていただきますということによろしいか。
委員	異議なし
会長	特に異議がないようですので、本日の会議は「公開」といたします。 それでは、事務局に傍聴者及び記者（報道関係者）の有無について、確認をいたします。
事務局	本日は、傍聴者・記者の方の出席はございません。
会長	それでは、7 議事（1）スポーツ基本法第35条に關係する補助金の交付について、事務局より説明をお願いいたします。
事務局	それでは、事務局よりご説明させていただきます。 資料2の4ページ丹波市スポーツ推進審議会条例をご覧ください。 本審議会は、同条例の第1条において、「スポーツ基本法 第31条の規定に基づき、丹波市スポーツ推進審議会を置く。」こととしております。裏面に、このスポーツ基本法の関係条文を記載しております。

す。市では、スポーツ振興事業及び丹波市スポーツ協会等に対しまして、補助金を交付しております。この補助金につきましては、スポーツ基本法の第 35 条により、審議会等で意見を聴くことと定められておりますので、今回皆様にお諮りさせていただきます。

次に資料の 6 ページをご覧ください。

はじめに、6 ページ上段の①丹波市スポーツ振興補助金についてご説明させていただきます。

この補助金は実行委員会が開催するスポーツ大会や事業に対し補助金を交付するものでございます。

まず、ちたん駅伝大会補助金では、令和 8 年 12 月中旬開催予定の大会に対しまして、昨年同様 20 万円の補助金を交付するものでございます。新型コロナウイルスの影響から令和 2 年度、3 年度は中止しておりましたが、令和 4 年度は 3 年振りに再開されました。その後は通常どおりの大会が開催されております。

続きまして、これまでのもみじマラソン大会の後継大会として、昨年新たに開催されました丹波グルメ Run フェスタに対する補助金でございます。兵庫・丹波もみじの里ハーフマラソン大会補助金では、スタッフの高齢化等により大会運営が困難な状況であることなどから、コロナ禍より休止状態となっていました。そうした中、今後の大会について協議を重ねられた結果、これまでのもみじマラソン大会の後継の大会として、丹波グルメ Run フェスタとして新たに実行委員会を立ち上げ、第 2 回目となる今年度は、11 月 8 日に開催される予定です。補助金額は、昨年同様 180 万円を予定しております。

次に、丹波市地域スポーツ振興補助金について、説明させていただきます。この補助金は、各地域の体育振興会や自治協議会が主催者となって開催されるスポーツ事業や行事などに対して交付する補助金で、337 万円の交付を予定いたしております。昨年は 17 団体中 13 団体の申請があり、267 万 3 千円の交付実績となっております。

次に、丹波市スポーツ協会補助金について説明いたします。この補助金は、一般社団法人 丹波市スポーツ協会に対する団体補助金で 1,034 万 9 千円の交付を予定するものでございます。令和 8 年度においても様々な事業を計画されており、熱中症研修会や指導者研修会、並びに普通救命講習会をはじめ、各競技においては、市民スポーツ大会を実施されます。また、各少年少女スポーツ団体や資格取得者への補助など、昨年は、976 万 9 千円の交付実績となっております。

最後に、「丹波市全国高等学校女子硬式野球大会補助金」で、昨年同様 410 万円の交付を予定するものでございます。今年度は、第 30 回の記念大会となる今年の大会は、昨年より 3 チーム増加し、史上最多の 70 チームの参加が予定されています。今大会も昨年に引き続き、丹波市及び淡路市の 4 会場で予選トーナメントを行い、それぞれで準決勝まで戦った後、今年度も決勝戦を阪神甲子園球場で開催する予定となっております。各会場 1 回戦よりインターネット中継(バーチャル高校野球)において、全試合全国配信が予定されています。是非、試合の観戦、又はインターネットでの観戦をお楽しみください。

以上、説明とさせていただきます。

会長	それでは、ただ今の説明内容につきまして、ご意見やご質問がございましたら、お願いいたします。ご意見等ございませんか。
委員	7ページの③丹波市スポーツ協会補助金の中のスポーツクラブ21に関してですが、本当に活動されているクラブは少ないと思いますので、どのように配分されているのでしょうか。活動に対してでしょうか、団体に対してでしょうか。また、その会計というのはどうなっていますか。会計監査はされていますか。
事務局	スポーツ21の会計に関しては、丹波市文化・スポーツ課が事務局を持っていて、会計監査をしています。
委員	実際の活動がないところもあると思うのですが、どのように管理されておりますか。
事務局	活動状況の調査はしていますが、全クラブからの回答があるわけではなくて、なかなか活動状況がわからないクラブがあるのも事実です。
委員	確かに、スポーツ協会の加盟団体としてスポーツ21が加盟していただいている。そのスポーツ21の運営については、今言われたような県の基金やクラブの月謝というか会費で運営しなさいよというのが基本形なので、丹波市スポーツ協会としては、丹波市全域で歩こう会を実施するとかそういったときに呼びかけをして参加していただく。救急法の講習会なんかも呼びかけをして救急法を学んでいただく。そういう機会を公平にスポーツの推進の立場から、スポーツ協会は運営をしております。個々にスポーツ協会からスポーツクラブ21に補助金を出しているという形態ではない。
委員	スポーツ21の形は地域で地域の皆さんが参加をしやすくスポーツをやっていこうというのが主たる目的だったはず。この2年くらいでスポーツ21に対する地域との関わりの中で、動いておられるところはものすごく動いておられるんです。自分たちでも補助金取ってきたりして大きく活動されているクラブもあれば、あまり活動されていないクラブもある。実態を見ていくのが大事ではないか。
会長	スポーツ協会もなんですけれども、もう少し活動されているかもっと事細かにというか、今は報告が上がっているのを鵜呑みにしているというような状態があるので、スポーツ21さんも会議をしてらっしゃって丹波篠山市と合同でとか県の事業も取り入れられて、それこそ桶ツト卓球もされていたし、囲碁ボールもされていたし。色々な活動を一緒にされているので、個々にされているのかまではちょっと分からないので、その辺りの調査とかどういう活動をされているのか、また報告が上がってくるように市の方によろしく願います。 ここは審議会ですので、クエスチョンマークがついたらそこを正していくというのも、得難い貴重な意見です。ありがとうございます。 それでは、他にご意見等ございませんか。 特にご意見等ないようでしたら、次に進みます。 (2) 令和8年度丹波市スポーツの日の取組について、事務局より説明をお願いいたします。

事務局	丹波市では、毎年10月の最終日曜日を丹波市スポーツの日と定め、成人の週1回以上のスポーツの実施率を、後ほど説明させていただきます、第2次丹波市スポーツ推進計画では、65%以上になることを目指した取組みを行っています。これまでの丹波市スポーツの日の取組みとしましては、資料3の8ページに掲載しております。令和4年度からは、オクトーバー・ラン&ウォーク全国市区町村対抗戦に参加しています。 令和4年はコロナ禍の状況であったことから、密になることを避け、スマートフォンアプリを利用して参加できるイベントということで実施をいたしました。 令和7年度は人口クラス別で5位に、6年度は4位に入賞するなど、健康増進にもつながるイベントとして、啓発活動等にも取組んだ結果、多くの方に参加いただいている状況です。このようなことから、令和8年度においても、引き続き実施しようと考えているところです。参考に、次ページに令和7年度の案内チラシを添付しておりますので、ご確認ください。 委員の皆様におかれましては、スポーツの日の取組みについて、ご意見や事業案等のご提案がありましたら、今後の参考にしたいと思いますので、ご意見をよろしくお願いいたします。 以上となります。
会長	それでは、ただ今の説明内容につきまして、ご意見やご質問がございましたら、よろしくお願いいたします。 令和4年から毎年登録者が増えてきたけど、去年は伸び悩みですか。
事務局	そうですね。
会長	QRコードは毎年読まないといけないですか。
事務局	毎年アプリを開かないといけないです。
委員	私も初年度はアプリの登録ができたのですが、なかなか難しい。
事務局	毎年始まる前にアプリ登録会を開催して、分かりやすくできるように工夫はしている状況です。
委員	説明会があるというのを聞いて行けばよかったのですが行けなくて、自分でしようと思ったら入れなかったりしたので…。こういう人がたくさん丹波市におられるのではないかなと思います。何か入りやすい説明をあらゆる媒体を使って流していつてもらったらよいのではないかなと思います。
委員	毎年アプリをダウンロードするために説明会をしないとけないということですか。
会長	一回登録したらそれで終わりと思っている方もおられるだろうし。 人数が去年は停滞しているということがあるので、またオクトーバー・ランをするのであれば、これ以上の方にいかに知らせるかということなので。
委員	この間、ため池管理者の講習会に行きましたら、報告のためにアプリをダウンロードしてください

	ということで、分からない方は残ってくださいと言われて、待っていたら順番に来ていただいてアプリがダウンロードできるまで指導してもらいました。そういうシステムをしないと増えていかないと思うので、例えば地元の住民センターでこの日はここでやりますみたいな形でシステムを組まないと登録者は増えていかないような気がします。
会長	自治体対抗戦というのは、市同士ですかそれとも地区ですか。
事務局	市同士です。 大体同じ規模の市のカテゴリーがあって、その中での競争です。
会長	数を伸ばそうと思ったら、登録を増やさないといけないと思う。
事務局	昨年も登録会を行ったが、その辺りの周知方法が難しいところがあります。
会長	昨年は氷上の住民センターで説明会をしたんですね。
事務局	そうです。
委員	せめて各住民センターをお願いします。春日はいつしますとかをチラシに書いておいてほしい。
事務局	アプリ登録できない方もおられると思いますし、先ほどいただいたご意見をもとに各住民センターを回るなどの説明会の実施について検討していきたい。
会長	せっかくですので、大勢の方に参加していただけるように工夫して、ここに書いてあるスポーツの日でコスモスウォーキングの際にも説明会とかをしたら少しでも増えるのではないかなと思います。 他にご意見等ございませんでしょうか。 ないようですので、次に進みます。
事務局	（３）第２次丹波市スポーツ推進計画における進捗管理について、事務局より説明をお願いいたします。 続きまして、資料４の９ページ以降の資料をご確認ください。 丹波市では、スポーツ基本法に基づく第２次丹波市スポーツ推進計画を令和７年３月に策定しております。計画期間は、令和７年度からの令和１６年度までの１０年の計画となっております。毎年度の審議会におきまして、計画の進捗管理を行ってまいります。 進捗管理につきましては、一覧表にまとめております。計画内容を体系的に落とし込んだものとなっております。左側から順に、基本施策、施策項目、今後の具体的施策の展開、施策の事業名・主体となる団体等、そして目的と内容を記載しております。右側１、２列はそれぞれの施策に対し、令和７年度実績と今後の展開、取組内容を記載しております。 実施計画の一覧を全て説明させていただきますと、非常に時間を要しますので、今年度以降の取組

を中心に説明させていただきます。

はじめに、基本施策①こどもをはぐくむスポーツのまちの数値目標に対する小中学生へのアンケートですが、令和7年度は実施していません。今後、状況を見ながら時期を検討し実施していきます。

次に上から順番に施策の取組み状況の説明をさせていただきます。

施策項目①こどものスポーツの推進では、楽しく運動あそびができる環境整備ということで、スポーツピアいちじまにあります児童公園に遊具を設置する予定でしたが、令和8年度に繰越しとなっており、現在準備を進めているところです。また、今年4月には、山南町の旧和田中学校を利用した「漢方の里総合運動公園」みんなの楽校がオープンし、雨の日でも安心して遊べる屋内遊戯施設を整備いたしました。

中学校の部活動の地域移行に関しては、丹波市教育委員会において生徒や保護者の方向けに体験説明会を現在開催中でございます。今年の9月から、まずは休日から部活動の地域展開の活動を開始いたします。

②番、こどもがスポーツを好きになる機会の創出では、スポーツイベント・スポーツ体験の実施としまして、今年の5月にオープンしました愛育ピアいちじまのオープニング記念イベントとして、プロスポーツチームのヴィクトリーナ姫路によるバレーボール教室を実施しました。

次に、女子高校野球選手権大会を丹波市で開催することにより、こどもや市民がスポーツを「みる」機会を提供します。また、女子野球タウン事業の一環として、昨年は残念ながら雨のため中止となった、関西女子野球リーグ、通称ラッキーリーグの開催も予定しております。

少年少女スポーツ団体活動支援としては丹波市スポーツ協会より、加盟団体への活動助成金や各種研修の実施により、幼児期からのこどものスポーツの機会や団体間での情報交換の機会を作っていきます。

③番学校の体育に関する活動の充実に関してですが、こちらは丹波市教育委員会が丹波市教育振興基本計画に基づき実施しています。

基本施策②ユニバーサルスポーツを楽しめるまちに関して上段の数値目標は、成人における週一回以上のスポーツ実施率が65%以上（3人に2人）になることを目指しており、令和7年度は53.9%と数値を伸ばしてきており、今後も更なる取組みを深めていきたいと考えております。その下、スポーツの日の認知度ですが、こちらはR6が9%に対し、R7は8.3%と少し下がっています。10月のオクトーバー・ランのイベントをさらに周知して認知度の向上につなげて参ります。

施策項目④高齢者・ファミリースポーツの推進ということで、スポーツクラブ21のクラブ間の交流を図り、クラブ活動の充実を図るため、グラウンドゴルフ大会、囲碁ボール大会、ボウリング大会の開催を行っていきます。いつでも・どこでも参加できる事業として、オンラインイベントオクトーバー・ラン&ウォーク2026への参戦を予定しております。

スポーツ推進委員会では、丹波市ラジオ体操講習会を実施いただきました。誰もが気軽に参加できるスポーツの機会を設けるため、今後もラジオ体操講習会を実施していきます。

スポーツ協会への活動支援としまして、補助金により加盟団体の活動支援を行い、市民のスポーツ活動の推進及び振興を図るため、引き続きスポーツ協会が行う事業、事務運営費を支援していきます。

ニュースポーツ普及によるスポーツ実施率向上を目的として、丹波市モルック交流大会や地域へのスポーツ推進委員派遣事業を、スポーツ推進委員会を中心に今年度も行っていきます。

競技スポーツ・生涯スポーツ団体主催による、市民スポーツ大会開催に係る費用の助成も行っており、生涯スポーツの普及促進を図っています。

⑤障がいのある人のスポーツへの機会の拡大ということで、障がい者スポーツ推進委員会主催により、毎年ふれあいスポーツの集いを開催しています。イベント内容の検討も行いながら、パラスポーツやユニバーサルスポーツの体験を通じて、障がいの有無や年齢の差異に関わらず誰もが参加し、楽しむことができる機会としていきます。

⑥番、新しいスポーツの普及促進に関しましては、④で説明したとおりでございます。

次に、基本施策③スポーツで支え合うまちの、数値目標ですが、スポーツイベントやスポーツ団体の運営に、ボランティアとして参加した人が、令和6年度は8.8%だったのに対し、令和7年度は6.6%と減っていました。

施策項目⑦スポーツを支える人材の育成に関しまして、スポーツ協会が、ジュニア競技向上のため指導者の資格取得に係る費用を補助しています。今後もスポーツ協会との連携により、資格取得の促進と助成を行うとともに、人材育成を図っていきます。

また、障がい者スポーツの普及、促進のため、スポーツ協会を通じて、パラスポーツ指導者資格取得補助を引き続き行い、多くの人に障がい者スポーツを知ってもらう機会を提供していきます。

スポーツ推進委員は、今年度も自主研修を行うことで、意識と知識の向上等に繋げていきます。全国や近畿の研修会にも参加しています。地域への推進委員派遣事業の申込も年々増えており、市民の要望に応えるために、ニュースポーツのルールの確認を行うなど、引き続き指導員の資質向上に努めていきます。

スポーツクラブ21では、県主催の研修会に毎年参加しています。地域でのスポーツが活発になるよう、リーダー育成のための研修会への参加を今後も促していきます。

スポーツ協会事業として、普通救命講習会を今年度も予定しております。誰もが安心安全にスポーツができるように試合や練習時における緊急対応できる指導者をはじめ、活動に関わる人に対する救命講習会等を実施していきます。

スポーツ協会の振興発展に貢献した者及び少年少女スポーツ活動指導者としての功績をたたえ、表彰状もしくは感謝状を授与しております。表彰は団体の活動を支える指導者への感謝を示すと同時に、組織全体の活性化とスポーツ活動の底上げを図るための重要なことであり、今後も実施していきます。

⑧地域スポーツの推進は、ここまでも説明させていただきましたように、ラジオ体操講習会等様々なスポーツイベントを実施しております。今後もスポーツに親しむ市民を増やすため、誰もが気軽に行うことができるスポーツイベントを実施し、スポーツ実施率の向上に繋げていきます。

また、5月に市民スポーツ大会開始式を実施いたしました。大会開催に係る費用補助を行い、様々な競技の大会において、運営主体が安定した取り組みができるよう今後も支援していきます。

スポーツ指導者研修会の開催として、熱中症対策研修会と少年少女指導者研修会を開催します。今後も事故防止や指導者の育成、また競技力向上のため、専門の指導者・講師を招へいし、研修会を実施していきます。

施策項目⑨スポーツツーリズム等の推進について、7月18日から、今年も開催します全国高等学校女子野球公式選手権大会に向け、準備を進めております。参加チームは過去最多の70チームとなり、全国に向けて情報発信できる大変貴重な機会となっておりますので、女子野球を通じたまちづくりを推進します。

次に、もみじマラソン大会の後継として、昨年度に初めて開催されました丹波グルメRunフェスタを今年も開催する予定です。丹波のグルメを味わい、楽しみながら丹波の魅力に多くの方が触れていただける機会となり、市の観光資源のPRや、交流人口の増加、地域活性化につながるスポーツイベ

	ントになるよう取組みます。 ⑩スポーツに関わる情報提供といたしまして、スポーツ協会のホームページを通じて加盟団体の活動状況やスポーツイベント、研修案内などの情報提供を行っていきます。また、加盟団体等を紹介する情報誌の発行し、市広報誌と一緒に市民に配布しています。市民の目に留まりやすく、若年層から高齢者まで幅広く情報が届き、加盟団体等を紹介することで、市民の健康増進と市の活性化、地域内の交流や団体の認知度向上に繋げて参ります。 最後、基本施策項目④スポーツに挑戦するまちです。上段数値目標スポーツ体験教室等の開催数 ですが、令和7年度は指導者研修会3回、アスリートの招へい事業を1回実施しています。今後も指導者の資質の向上を目的とした研修会や競技スポーツ等の体験教室、アスリートの招へい事業等を開催し、サポートする指導者の養成、トップアスリートに触れる機会で市民のスポーツへの興味・関心を高め、活動している選手の気づき、次世代アスリートの育成に努めます。 ⑪、⑫の取組に関しましては、これまでの項目と重複しておりますので割愛させていただきます。 ⑬スポーツ施設の活用促進に関しまして、今年度もスポーツ施設と学校体育施設の利用調整会議の開催を予定しております。公平かつ効率的に施設を利用するため引き続き利用調整会議を実施して参ります。 次に、だれもが利用しやすいスポーツ施設の充実と環境整備ということで、令和8年5月に支所機能と体育館機能を備えた複合施設として、愛育ピアいちじまの体育館をオープンし、先日の7月4日に漢方の里総合運動公園の多目的グラウンドがオープンしました。地域スポーツ活動の拠点となるスポーツ施設について、老朽化が目立ちはじめる中、市民がいつでも安全安心に利用できるよう丹波市生涯学習施設整備方針に基づく施設の統合・廃止・譲渡など適切な整理統合し、誰もが利用しやすい施設としての環境を整えていきます。 スポーツ施設を活用したスポーツイベントの実施ということで、愛育ピアいちじまでのプロ選手によるスポーツ教室、漢方の里総合運動公園のオープン記念として、モルック大会、テニス協会によるテニス大会を開催しました。また、スポーツ推進委員の皆様にはニュースポーツ体験会を実施いただきました。 以上、（４）番第2次丹波市スポーツ推進計画進捗状況についての説明とさせていただきます。以上でございます。
会長	それでは、ただ今の説明内容につきまして、ご意見やご質問がございましたら、よろしくお願いいたしますします。
委員	⑧地域スポーツの推進というところで、ラジオ体操講習会は去年も今年もですが、参加者は増えたんでしょうか。
事務局	今年度は市島と青垣で開催しまして、昨年度より参加者は増えております。
委員	時間が、6時半のラジオの時間ではなくて、7時では通勤している人は通勤しないといけないので対応できないということで、だんだん参加者が減っているのが現状で、ラジオ体操講習会の参加者が増えているということですが、そんなに地域で成果を挙げているんでしょうか。 私は20年近く1日も欠かさず出ているんですが、去年の8月26日は子どもゼロでした。ラジオ体

	操の意識が薄れていて、ラジオ体操の効果は市が言っているほど挙げられているのかなと疑問があるのですがその辺りはどうでしょうか。
事務局	時期に関しては、夏休みに地域でもよくされているというがあるので、それに向けて市民の方に集まっていたいて参加された方が地域で展開いただけるような機会をすることで、なんとか地域に根差した活動としてラジオ体操を続けていただければという思いで講習会を開催しておりますので、今後もそういったところを取り組みのひとつとして、周知、啓発できればと考えています。
委員	私たちが子どものころは、郵便局や農協からラジオ体操カードを配ってもらっていたのですが、最近は配布がないようなのですが、スポーツ推進審議会でカードを作って配布をするということは考えていないですか。
事務局	現在も学校からラジオ体操カードを配っているように思います。
委員	テレビで活躍される先生方に来ていただいております。なのに、丹波市民はあまり来られないので残念に思っています。学校の先生も休みかもしれませんが、よろしくお願いします。
委員	⑩スポーツに関わる情報提供のスポーツ協会等情報誌の発行を実際に全戸配布されているのか。去年も一昨年も全戸配布ですか。
委員	丹波市の広報と一緒に全戸配布されています。
会長	他にご質問等ございませんでしょうか。特にご意見等ないようでしたら、これで議事を終了いたします。 次に、次第 8 その他へ入ります。事務局より説明をお願いいたします。
事務局	(1) ワールドマスターズゲームズ 2027 関西 囲碁ボール大会についてご説明します。 ワールドマスターズゲームズとは、4年に1度、概ね30歳以上のスポーツ愛好者であれば誰もが参加できる生涯スポーツの国際総合競技大会となっております。 この第10回大会が令和3年にアジアで初めて日本で開催されることとなっておりますが、新型コロナウイルス感染症の関係で、延期が続き、令和9年に延期して開催されることとなりました。 この大会のオープン競技に、丹波市発祥の囲碁ボールが採用され、令和9年1月17日にリハーサル大会、そして令和9年5月23日に本大会として、柏原住民センターにて開催する予定となっております。現在、実行委員会を立ち上げ、準備を進めているところであり、今年の10月頃からリハーサル大会のエントリーの受付を開始する予定でございます。詳細につきましては、丹波市ホームページにて随時、情報をアップしていきますので、是非、皆さまお誘い合わせの上、ご参加いただきますようお願いいたします。
会長	囲碁ボールについては補足としまして、囲碁ボール協会が実行委員会させていただきます。ワールドマスターズゲームズが日本で、ましてや関西ですというのは、次回いつ来るかというのは

	分からないので、素晴らしいというか、なかなかすごい大会ではあります。正式種目ではなく、オープン競技ではありますが、囲碁ボールが採用されています。参加もぜひしていただきたいですが、そういう大会が関西であるということだけでも知っていただきたいので、身近な人にこんながあるんだってと言ってもらっていただくことだけでも、まず有効かなと思っております。 3名で1組ですので、3名できなくても囲碁ボール協会に連絡いただければ、ぜひ体験等していただきたい。先日は黒井小学校で体験をしていただきまして、今月は新井小学校といろんなところへ行かせていただいておりますし、指導というか説明をしてほしいという要望もありました。 せっかく丹波市で発祥したスポーツなので、ぜひ知っていただきたい。お知らせさせていただきますので、興味をもっていただけたらと思います。よろしくお願いします。 それでは、補足は終わらせていただきまして、何か質問やご意見等はございませんか。 追加になりますけど、参加料は1,500円なんですけど、去年は小学生の女の子がおばあちゃんに連れられてきて、面白かったと言って帰られて、先日愛育ピアで黒井小学校の親子教室で来ていただいて、子どもたちも最初はよく分からなかったようでしたが、後になるとすごく頑張って難しいなあと言いながら、五目並べになるように狙って楽しんで帰ってもらいました。やってみようかなという方がおられましたら来ていただいて、随分頭を使わないとできないゲームなので頭の体操にもなるのではないかなと思っています。来年の5月23日が大成功を収めるように今準備中ですが、せっかく丹波市発祥のスポーツですので一人でも多くの方に楽しんでいただければなと思っていますので、どなたか声をかけていただき、勧めていただければ嬉しいです。以上です。 続いて、(2) スポーツ施設等のオープン等についてご説明します。 先ほどのスポーツ推進計画の中でも少しご案内させていただきましたが、令和8年5月8日から旧市島支所跡に、体育館と支所機能を備えた愛育ピアいちじまの供用を開始いたしました。また、つい先日の令和8年7月5日より、山南町の旧和田中学校を活用した漢方の里総合運動公園の多目的グラウンドがオープンし、これで全面供用が開始となりました。漢方の里総合運動公園の中には小さいお子様でも雨の日も安心して遊ぶことができる、屋内遊戯施設を備えたみんなの楽校やテニスコート・体育館といった施設がございますので、こちらも是非ご利用いただければと思います。 続いて、(3) 丹波市立スポーツ施設の適正配置に向けた対応についてでございます。 先日開催されました、6月の丹波市議会の所管委員会の中で、次の2施設の今後の対応について報告いたしましたので、その内容をご説明いたします。資料5の13ページをご覧ください。 今回は、経年使用による老朽化が著しい春日体育センター、および重大な漏電リスクが判明した氷上総合グラウンド野球場夜間照明設備等について、その現状と今後の対応方針についてご説明いたします。 まず、一つ目が春日体育センターについて、でございます。13ページの2(1)春日体育センターをご覧ください。本施設は昭和55年竣工の施設で、令和8年度現在で46年が経過しており、平成25年には鉄骨造の法定耐用年数を満了しており、耐用年数満了後、約13年が経過している状況です。施設内におきましては、玄関フロアの複数箇所における雨漏りをはじめ、至る所で経年使用に伴う劣化が見られる状態にあります。このように構造全体の経年劣化が進んでいることから、技術的にも大規模な改修や補強によって維持することが困難な状況にございます。こうした施設全体の著しい老朽化を踏まえ、南海トラフ巨大地震等の切迫性も指摘される現在の状況下において、今後も市民の皆様
--	--

	安心して施設を利用し続けていただくことは困難であり、市としての安全管理上の責任からも、これ以上の供用継続は適切でないと判断したところでございます。方針といたしましては、新施設愛育ピアいちじまの完成という一つの節目に合わせ、令和 8 年度末をもって供用を完全終了し、早期廃止に向けて手続きを進めてまいりたいと考えております。 続きまして、二つ目が、氷上総合グラウンド野球場の夜間照明設備等についてでございます。次のページをご覧ください。 本設備につきましては、令和 8 年 3 月に実施した調査において、安定器や配線等の経年劣化に伴う電気系統の絶縁不良、および配線脱落による断線の危険性が判明しました。降雨時など天候の悪い日には抵抗値が著しく低下し、感電等を招く極めて危険な状態にあります。 現在の照明設備の利用実績は週 1 回、市内の 1 団体のみの継続利用となっており、新規やスポットの利用はほぼ無い状況でございます。これに対し、緊急的な保全修繕を行うだけでも約 252 万円を要し、そして、中長期的に維持するためにはそれ以上の抜本的な改修費用が必要となります。そのため、将来的な廃止計画に鑑み、大規模な修繕は行わず、本年 6 月末の既存予約の消化をもちまして、夜間供用を中止いたしました。なお、同様に著しく老朽化が進んでおり、芝の張替えができない状況にまで劣化している同敷地内の壁打ちテニスコートにつきましても、すでに漢方の里総合運動公園内に代替施設が整備済みであることから、同時に撤去する方針で考えております。 次に 15 ページをご覧ください。今後の市民・利用者への対応についてですが、春日体育センターにつきましては、バレーボール協会など関係団体や地元自治会、また線路が隣接する JR 西日本へ丁寧な説明を行い、愛育ピアいちじまや近隣の小中学校等、そしてまた、漢方の里総合運動公園の体育館など市内施設への移行をお願いしてまいります。 また、氷上総合グラウンドにつきましては、利用団体への個別周知やホームページ等での一般周知、運用変更に伴う料金の還付対応はすでに実施を完了しております。 以上、皆さまや各団体に所属されている方々にも長年親しまれた施設を廃止することは大変心苦しいところではございますが、市民の皆様の安全を第一に守るための、苦渋の決断でございますので、ご理解を賜りますようよろしくお願いいたします。 以上でございます。
会長	ただ今の説明内容につきまして、ご意見等ございますか。なければ事務局お願いします。
事務局	続いて、(4) 第 2 回会議日程についてです。 次回の第 2 回目の推進会議につきましては、来年の 2 月頃の開催を予定しております。日が近づきましたら改めて文書にてお知らせさせていただく予定としておりますので、ご参加をお願いいたします。 また、続いて (5) 謝金の支払いにつきまして、本日ご出席いただきました皆様には、謝金と費用弁償をお支払いさせていただきます。そちらにつきましてはまた通知を送らせていただきますので、こちらもご確認をお願いいたします。 事務局からは以上となります。
会長	それでは、何かご意見等ありますか。

委員	何年もいろんなところで言っているんですが、体育施設の倉庫並びに備品の管理があまりにも悪い。管理はどこになっていますか。
事務局	文化・スポーツ課で管理しているところもありますし、住民センターの体育館は市民活動課で、その施設によって異なります。
委員	どこが管理しているかいいんですが、本当に掃除がされていません。利用者がするんでしたら、貸し出したところがチェックするなりしないと、備品もごみのように置いてあります。 よく使われている施設はモップもコテコテです。何十年も言っていますが、モップは室内でばたばたしないでくださいね。ハウスタストが舞い上がるだけなので。そのために掃除機が置いてありますので、特に小学校・中学校の先生方にお伝えください。子どものときからモップのかけ方をしていると覚えていきますし、スポーツを本当に楽しくしていこうと思えば、自分たちで掃除をしてちゃんと返して。管理の部分はやっぱり見ておいてもらわないといけないんじゃないかなと思います。管理が難しくなるんでなくて、気持ちよい使い方をして、みんなで気持ちよくスポーツをしたいと思いますので、よろしくお願いします。
会長	ということで、ご意見がありましたので管理の方よろしくお願いします。 他にになにかございませんか。 それではないようですので、閉会に移ります。副会長から閉会のあいさつをお願いします。
副会長	たくさんのご意見やご質問等ありがとうございました。その中で、オクトーバー・ランのアナウンスの仕方、また事務局の方で工夫願えたらということと、皆さんからご意見をいただいて作られました第2次スポーツ推進計画の今後はまた進捗状況をきっちりと把握していく取り組みも必要かなと思います。この推進会議は次回2月ということですから、皆さんにお集まりいただいてご意見等を頂く機会が非常に少ないんですけれども、今日出ました意見を事務局中心に対応していただけたらと願っています。 それではこれで閉会とさせていただきますと思います。皆さん本当にご苦勞様でした。